

ひぐまの生態

誕生

冬眠中（1月下旬～2月上旬）に体重約400gで出産し春には4～5Kgになる。

成長

メスが子育てし親離れする迄は母親から全て学ぶ、オスは一切育児に参加しない。

親離れ

1歳半又は2歳半の夏頃に、母グマから独立、メスは母グマの近くで生活、オスは近親交配を避けるため、母グマから遠く離れた場所へ移動。

※若いオスは、この時期に市街地付近に迷い出る

繁殖

3～5歳頃に性成熟し繁殖が可能

繁殖期のオスは行動範囲を広げて山林を動き回り、複数のメスと交尾する。

子グマを連れたメスは繁殖に参加しない、

※このメスと交尾の為オスが子グマを殺して行為を行う

※子連れのメスは、オスの動き回る山林を避けて市街地付近に出没

寿命

寿命は20年～30年程度、野生の個体は寿命が短く最長寿記録は34歳

行動時期

3～5月：冬眠あけ

①オス、②子のいないメス、③子グマを産んだメスの順番で穴から出る。

5～7月：繁殖期

オスはメスを求めて広範囲の活動

※オスを避けた子連れメス、独立した若いオスが、市街地付近に出没

8～9月：端境期（はざかいき）

食べ物が少なく、ヒグマによる農作物の被害が出やすくなる時期

10～11月：食いだめ

冬眠に向けて、食べ物をたくさん食べる。

12～3月：冬眠・出産

食べ物がなくなると冬眠、メスは、冬眠中に出産し、母乳のみで育てる

